

町長室から

先月号

で野火が発生したと書きましたが、それから連続して4件の野火火災が発生してしまいました。

火災は一瞬にして財産を消失し、生命を危険にさらしています。

平成30年度の防火標語は『忘れてない？サイフにスマホに火の確認』です。

特に強風下での火の取り扱いはこれからも十分な注意が必要です。

消防団の第1分団と第4分団の幹部交代がありました。退任される幹部の方にはこれまでのご苦労に感謝申し上げますとともに、昇任されました幹部の方には今後もさらに予防活動と万が一の際には速やかな消防活動を行うための訓練に指導力を発揮されます事を期待申し上げます。

4月は暖かい日が続いて浦幌町でも例年より早くゴールデンウィーク前に桜が開花しましたが、一転して5月のゴールデンウィーク中から、低温注意報、更に霜注意報まで出るような天候

不順で、例年であれば播種作業で大忙しの農家の皆さんは、作業が遅れ気味で大変なご苦労をされました。中旬以降の天候回復を期待したいものです。

観光協会主催の「第43回ふるさとのみり祭り」が9月23日に開催されますが、今年HBCラジオの公開番組で、司会者は婚活でもお世話になりましたお馴染みのヤスさんに来ていただき、ゲストには演歌の山川豊さんとバトルズと決定されました。

バトルズという名前のバンドは皆さんあまりお聞きになつた事が無いかと思いますが、札幌にライブハウスを持ち、今も輝きを失わないバトルズサウンドを忠実に再現するバンドとして、音楽ファンにはかなり知られた存在のようです。

今年も多くの皆さんが来場され、秋の1日を楽しんでいただきたいと思います。

平成20年に発足した「うらほろスタイル推進地域協議会」は「地域への愛着を育む事業」「農村つながり事業」「子どもの想い

実現事業」「若者のしごと創造事業」「高校生つながり発展事業」と現在5つの事業をおこなっています。それぞれが発展していく中で複雑化、多様化してきたため、課題を整理し解決を図るために「NPO法人うらほろスタイルサポート」として、再出発する為に解散することになりました。

今後は更なる高みを目指して、学校・浦幌学園・上浦幌学園が中心に行なう事業とNPOが行なう事業を区分けしながらも連携して進めていくこととなります。トランプ大統領が今度はいらん核合意を破棄したという報道が飛び込んできました。

いらんに対して完全な経済制裁を課すという報道です。強行的な言動から北朝鮮の譲歩を勝ち取ったという思いから、更にその姿勢を貫こうとしているのでしょうか。

核兵器の再開競争の激化が心配されるとともに、原油価格の更なる高騰で、生活に影響を及ぼすかが懸念されるところで

また、急にハンドルを切つた北朝鮮の金正恩(キムジョンウン)氏の動向が連日報道されていますが、本意はどこにあるのでしょうか。

少なくとも表面的には核の脅威からは開放されたかのようにです。

今後は米朝会談の行方が鍵を握りますが、単なる腹の探りあいだけで終わることなく、拉致被害者問題だけは解決の糸口を見つけてもらいたいものです。

国内では新潟の小2児童が殺害される痛ましい事件が発生しましたが、身近にある危険を改めて感じさせる事件であり、安心な町づくりが必要な事を再認識させられました。

国会はようやく動き出し、国内・国外を問わず難問山積みの状況ですが、町民の皆様には季節の変わり目を迎えており、気温の変化などに十分気をつけて健康を維持されるようにしていただきたいと思います。

浦幌町長 水澤 一廣